

大阪府みどりの基金 事業報告書

大阪のまちに
うるおいや、やすらぎをもたらす
“みどり”を増やすために



2024

みどりの風を感じる街、大阪へ。

大阪府 みどりの基金

大阪府みどりの基金

大阪府では、緑化の推進及び良好な自然環境の保全を図ることを目的に、昭和58年に「大阪府みどりの基金」を設置しました。

皆さまからいただいたご寄附は、基金に積み立て、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。

あいさつ

今年も「大阪府みどりの基金事業報告書」が完成しました。みどりの基金にご寄附いただいた皆さまに改めてお礼申し上げます。

2023年度は、いただいたご寄附を活用して、地域の緑化活動を推進するため、2つの事業を実施いたしました。本報告書では、事業を活用して緑化に取り組んでいただいた団体様の活動の様子などをご紹介します。本取組等を通じて府内における地域の緑化活動の輪を広げて参りたいと思います。

今後とも、「大阪府みどりの基金」への応援をよろしくお願いいたします。

みどり推進室長 田中 武次



目次

みどりの基金を活用した事業のご紹介	2
事例紹介	3
みどりづくり推進事業	
緑化樹配付事業	
あ那时的みどり(過去に実施した事業)	
寄附をいただいた皆さま	7
タイアップ事業のご紹介	8
「大阪府みどりの基金」への寄附	12
その他の基金	13



みどりの基金を活用した事業のご紹介



みどりづくり推進事業 (活動助成)

【実績】

76団体の活動に対して補助
(2005年～2023年度)

地域住民、PTA、NPO、企業等で構成する団体が、**住宅地、商店街、幼稚園の園庭等**の公開性のある施設で行う地域の緑化活動(**植樹活動、花壇・菜園づくり、芝張り等**)を支援しています。



【補助金の額】

補助対象額の1/2以内(上限300万円)

【補助対象経費】

(例)

- 整備に係る経費
樹木等の植物材料費
土壌改良費、作業器具 など
- 活動経費
講師謝礼(技術指導費等)
研修会開催経費 など

詳しくはこちら⇒



緑化樹配付事業

【実績】

20,073箇所に約296万本を配付
(1973年～2023年度)

身近なみどりを増やすため、地域住民の方々が協働で行う地域緑化活動
に対して、**無償で樹木を配付**しています。

詳しくはこちら⇒



協働で行う緑化活動(例)

住宅地やマンション、コミュニティスペースなどの緑化を
自治会や町内会の皆さんで。

近くの公園・道路などの公共の場の緑化を
地域の皆さんで。

幼稚園・学校の園庭・校庭や花壇などの緑化を
園児・生徒やPTAなどの皆さんで。

工場や事業所などの敷地周辺の緑化を
社員や地域の皆さんで。

配付樹木(例)

高木

イロハモミジ



ハナミズキ



ソメイヨシノ



つる植物

モッコウバラ



低木

サツキツツジ



ユキヤナギ



アジサイ



その他、サザンカ・カンツバキ・
テイカカヅラなど様々な樹木
を配付しています。



地域が笑顔になるツツジ道と憩いの場づくり

実施場所: ケアハウス・OSAKA 歓の里 (和泉市)

活動主体: 伏屋町みどりのよろこびの会



色々な方が植栽に参加してくれました



毎日協力して
欠かさず水やり



4月下旬にはヒラドツツジが見頃に



春には道沿い一体にヒラドツツジが咲き、通勤・通学、散歩等で往来する地域の方々にも喜んでいただきました。

もともと山林だった場所に建てた施設で、開設後も敷地の一部に竹等が生い茂る場所が残っていたことから、地域の方々に親しまれる場所に変えたいとの思いで活動助成に申請。

竹の伐採や土壌改良等を行い、生活道路に面した場所にヒラドツツジを植栽しました。高齢者や障がい者の方々と一緒に植栽を行い、皆さんとても楽しそうに一生懸命取り組んでいました。

コロナ禍で薄れていた地域とのつながりも、この活動をきっかけに戻ってきています。今後、高齢者や子どもたちが気軽に楽しめるイベントを行うなど、地域の憩いの場としての活動が期待されます。



「大きくなーれ！」園児たちと思いを込めて

実施場所: 天王学園幼稚園・園庭 (茨木市)

活動主体: 学校法人天王学園 幼稚園型認定こども園 天王学園幼稚園



アジサイ



ソメイヨシノ



自然に恵まれた大正川のほとりに位置する天王学園幼稚園では、“子どもたちにみどり(自然)に触れて季節を感じてもらいたい”と、新園庭の整備に合わせ、アジサイ、ソメイヨシノなど計8本を植栽しました。日頃からお手伝いをいただいている関係者の方々や園児たちが、「大きくなーれ!」と思いを込めて作業を行いました。

植栽から半年が経ち、日々、園児たちと一緒に育ててきた樹木は少しずつ成長しています。今後、春は桜、夏はあじさいなど、季節ごとに様々な花やみどりを感じられる園庭になっていくのが楽しみです。

土手が芝生になっているため、順調に育つか心配でしたが、少しずつ大きく育っているので、春になるのが楽しみです。



多様で豊かなみどりの空間をめざして

実施場所：むつみこども園・園庭（大阪市）
活動主体：学校法人睦美学園



みどり豊かな園庭



今回植栽した樹木



屋上



園庭

“こどもも おとなも かんがえる”ことを大切に、様々な取り組みを行っている「むつみこども園」。限られた場所でありながら、園庭には、たくさんの樹木が植えられ、みどり豊かな空間が広がっています。

緑化樹配付事業にて、ハナミズキやクチナンなど8種・計18本の植栽が行われ、園庭に加え、新たに屋上にもみどりの空間ができました。

子どもたちは、毎日、たくさんの木々やそこに集まる様々な鳥や虫との関わりを通じて、豊かな発想で色々な遊びを楽しんでいます。また、先生たちは、みどりとの関わりについて、お互いに意見交換するなど、交流する機会が増えています。

植栽の際には保護者や地域の方にも協力いただきました。今後は、みどりを通じた地域の方との関わりをさらに増やしていきたいと思います。



地区全体をみどりがいっぱいできれいな町に

実施場所：ノバ藤井寺（藤井寺市）
活動主体：ノバ藤井寺花の会



きれいに咲いたサルスベリ



2022年8月「広報ふじいでら」で緑化樹配付の紹介を見たのをきっかけに有志13名で立ち上げた“ノバ藤井寺花の会”。自治会の皆さんと協働で、セイヨウベニカナメモチやサツキツツジなど計110本の植栽を行いました。

マンション入口の掲示板に貼り紙をして、日々の水やり、4月の下草植え、5月の草抜き・サツキツツジの剪定への参加呼びかけを行うなど、活動の輪を広げる工夫をしながら活動しています。

開花・鑑賞時期には、マンションや近隣の住民の方など多くの皆さんが花やみどりを楽める憩いの空間となっています。

自治会や区長会で取組をPRし、地区内や近隣地区でも緑化を進め、どこよりもきれいな町づくりをめざしたい！



「命」あふれる園庭。わくわくがとまらない！

実施場所：箕面保育園（箕面市）
活動主体：箕面保育園 育てる会 -Green-

2017年度
活動助成

箕面保育園育てる会-Green-では、地域と協働して緑化活動等を通じ、子育て支援や高齢者との交流の場を提供する取り組みを行っています。

2017年度の活動助成にて、中庭にクワやアジサイなどの樹木を植えたほか、レンギョウのドームを造りました。また、屋上一面に芝生を張りました。地域の地区福祉会や民生委員の皆さんの協力を得ながら、継続して水やりを行うなど、日々の維持管理に取り組んでいます。



園児や地域の方と
協力して作業



クワの木(中庭)



レンギョウのドーム



芝生の上でよいい…どん！
(屋上)



7年後…

クワの葉で蚕の飼育

葉っぱたくさん
たべてね♪



クワ等の葉で染めた
布で縄とびづくり



葉の観察とスケッチ



レンギョウの
ドーム

7年が経ち、園庭も屋上もみどりいっぱいの空間が広がっています。葉の形や花の色の違いに気付いたり、集まってくる生き物を見つけたり、わくわくの毎日。

地域の方から種苗を提供いただいたり、育て方を教えていただいたりと、みどりを通じた地域との関わりが続いています。

みんなのお気に入りの隠れ場所♪



未永く後世に伝える森づくり

実施場所：弘川寺歴史と文化の森（河南町）
活動主体：特定非営利活動法人里山倶楽部

2016年度
緑化樹配付事業



西行法師終焉の地といわれる弘川寺



弘川寺周辺の桜山は、約20年前に「弘川寺歴史と文化の森」として整備され、現在は、桜の植樹や、里山の回復・保全活動など、「弘川千年の森づくり」が行われています。

春は桜、秋には紅葉が楽しめるようにと、2016年度にイロハモミジを中心に計170本の植樹が行われました。

里山倶楽部では、月1回の草刈りや間伐などの里山保全のほか、地元小学校の植樹体験や企業の里山体験の受け入れなど、様々な取り組みを実施しています。



8年後・・・



里山倶楽部の活動に興味を持った方が自由に参加できる定例活動日「里山ボランティアの日」を設定し、様々な活動を行っています。その中の一つ、弘川寺「千年の森」の保全活動では、毎月1回、草刈り、植栽、支障木や枯れ木の処理などを行っています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により中断していた学校林活動や企業等との協働による植樹活動を今年度から再開し、多くの方に里山の魅力、大切さを伝えています。

最近では学生の参加が増えています。若者たちが里山に興味を持ち、自然と共に生きることを学ぶ機会と場所を提供していきたいです。

寄附をいただいた皆さま

みどりの基金にご寄附いただき、ありがとうございます。改めてお礼申し上げます。
2023年度にご寄附いただいた方々をご紹介します。（※公表承諾者のみ、五十音順）

個人

山上 康晋 様

法人・団体

株式会社ARTHOMES 様
株式会社青木松風庵 様
エコバシ株式会社（株式会社グリーンズコーポレーション） 様
越後製菓株式会社関西営業所 様
大内山酪農農業協同組合 様
大阪いずみ市民生活協同組合 様
大阪厚生信用金庫 様
大阪公立大学生生活協同組合 様
学校法人大阪電気通信大学 様
関西エクステリアフェア2023実行委員会 様
関西日立株式会社 様
株式会社関西みらい銀行 様
 私募債発行元 { 関西不動産販売株式会社 様 株式会社絆ホールディングス 様
 久我市売木株式会社 様 株式会社三栄建設 様
 株式会社第一金属製作所 様 日本炉工業株式会社 様
 株式会社ヤマシン 様 }

株式会社北田工作所 様
近畿中高層不動産協会 様
株式会社小善本店 様
株式会社セオリーファクトリー様
株式会社タカミエンジ 様
株式会社田口産業 様
株式会社ちきりや 様
トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社 様
ハグルマ株式会社 様
マルイ食品株式会社 様
山形開発工業株式会社 様
米久株式会社 様

<寄附金の推移>

年度	件数	寄附金
2021年度	22件	7,490,670円
2022年度	24件	10,713,747円
2023年度	46件	114,081,279円

※基金残高：5億427万4,123円(令和6年3月31日現在)

タイアップ事業のご紹介

タイアップ事業とは、「大阪府みどりの基金」の趣旨に賛同いただいた事業者様と大阪府とが互いに広報等を行うことで、双方にとってPR効果が見込まれる協力事業です。タイアップ事業には、各種媒体での基金紹介や募金箱の設置のほか、チャリティーイベントの実施などがあります。

大阪府みどりの基金



ホームページ等での紹介



募金箱の設置



チャリティーイベントの実施

みどりの基金の名称・ロゴマーク等を使用いただくには、所定の手続きが必要です。

まずは、**協力いただく内容等をご検討**ください。

- ✓ 対象サービスや協力内容
- ✓ 周知・告知等の媒体、掲載内容

以下の**担当まで連絡**をいただき、打ち合わせの後、みどりの基金の名称・ロゴマーク等の**使用承認申請書提出**。**承認が完了**するとタイアップ事業スタートです！

みどり企画課 みどりの基金担当 TEL: **06-6210-9558**



検討段階から
お気軽に
ご相談ください！

2023年度、事業者の皆さまに実施いただいたタイアップ事業の内容等をご紹介します。（敬称略）

大阪厚生信用金庫

こうせいエコわかば



大阪厚生信用金庫では、お客様、自治体、金庫職員が一体となって環境に取り組む活動「こうせい エコキャンペーン」等を通じて、「持続可能な社会」の実現に努めておられます。この一環として、毎年度末の定期貯金預入残高に応じ、みどりの基金にご寄附いただいております。

協力期間：2008年8月から

商 品：こうせいエコ定期わかば

寄附概要：毎年、「こうせいエコ定期わかば」の3月末日の預入残高の0.02%相当額を寄附

トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社



トヨタ新大阪グループ5社※で、各店舗への募金箱の設置や社員の環境基金を活用して、みどりの基金にご寄附をいただいております。

※トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社、トヨタモビリティ新大阪株式会社、DUO新大阪株式会社、株式会社トヨタレンタリース新大阪、株式会社新大阪21

協力期間：2009年9月から

寄附概要：○「トヨタ新大阪グループ環境基金」を設置し、5社の社員から募金を募り、その全額を寄附
○各店舗での募金箱の設置

タイアップ事業のご紹介

山形開発工業株式会社



鉄筋事業を通じて、持続可能な緑あふれる未来社会づくりのため、積極的にSDGsに取り組み、社会課題解決に貢献する技術開発のほか、小中高校生への苗木植栽体験の出前授業等をされています。鉄筋事業の収益金の一部をご寄附いただくとともに、ホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間:2019年5月から

寄附概要:鉄筋工事の鉄筋廃材(資源)を産業廃棄物業者へリサイクルした際の収益金の一部を寄附

株式会社タカミエンジ



BCP策定を始めとした、災害用ポータブル蓄電池や災害時発電機の施工などを通じ、省エネ化等に伴い削減されたCO₂量等に応じたご寄附をいただいております。また、ホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間:2019年3月から

寄附概要:ポータブル蓄電池、災害用電機販売に伴う電気工事請負時に削減されたCO₂量に応じた寄附

株式会社セオリーファクトリー



マンション開発・販売事業、土地活用事業、賃貸管理事業など、不動産事業を広く展開されています。街にうるおいや、やすらぎをもたらす“みどり”を増やすという、みどりの基金の趣旨に賛同いただき、ご寄附をいただいております。また、ホームページにおいて広報協力をいただいております。

協力期間:2017年7月から

寄附概要:収益金の一部を寄附

エコバシ株式会社



割りばしの箸袋に広告を掲載した「環境(エコ)」に良い「割り箸」=「エコバシ」を大学やコンビニに配布するサービスを提供されており、箸袋に掲載した広告料の一部をご寄附いただいております。

協力期間:2011年から

寄附概要:音楽ライブイベント「RUSHBALL2023」の告知箸袋(合計12万膳)を43大学で配布し、その広告料の1%を寄附
(配布は2023年6月23日から8月下旬まで)

タイアップ事業のご紹介

株式会社青木松風庵



2秒に1個売れています!!

和菓子・洋菓子の製造・販売を通じ、地域社会に貢献するため、「月化粧基金」を設置しておられ、対象商品の売上の一部をみどりの基金にご寄附いただいております。

協力期間:2009年1月から

寄附概要:2009年1月から2012年1月までは「朝焼みかさ」、
2013年1月からはみるく饅頭「月化粧」の売上の一部を寄附

大阪公立大学生生活協同組合



大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部をご寄附いただく「+10(+プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。また、本取組みの学内広報について、環境活動に取り組む学生クラブ団体「環境部エコロ助」に協力いただいております。

協力期間:2010年9月から

寄附概要:中百舌鳥キャンパスの文化部室前自動販売機(1台)
にて、紙コップ飲料1杯につき10円をみどりの基金
(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に寄附

大阪電気通信大学



大阪電気通信大学内に設置された飲料水自動販売機の売上の一部を寄附いただく「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

販売開始:2010年12月1日

販売期間:通年

販売場所:寝屋川キャンパスD号館とグラウンドの間に設置された
自動販売機(1台)

寄附概要:飲料1本につき10円をみどりの基金(5円)と
大阪ミュージアム基金(5円)に寄附

株式会社ARTHOMES



不動産売買仲介業、賃貸仲介業、不動産活用コンサルティングなどを通じ、安心な住宅環境づくりを展開されています。街にうるおいや、やすらぎをもたらす“みどり”を増やすという、みどりの基金の趣旨に賛同いただき、ご寄附をいただいております。

また、ホームページにおいて広報協力をいただいております。

協力期間:2023年6月から

寄附概要:収益金の一部を寄附

タイアップ事業(イベント)のご紹介

第16回関西エクステリアフェア2023



日本を代表するエクステリアメーカーが集結し、多くのエクステリア関連のプロユーザーが来場する商談型の展示会「第16回関西エクステリアフェア2023」において、主催社と出展企業のご協力を得て、出展料の一部を寄附いただきました。

また、大阪府みどり施策PRブースの設置に協力をいただきました。

<イベント概要>

開催日時: 2023年6月8日、9日

会 場: インテックス大阪1・2号館

主 催: 関西エクステリアフェア2023実行委員会

いきもの みどり つながる・つなげるフェスティバル



生物多様性やみどりの大切さについての理解を深めるイベント「いきもの みどり つながる・つなげるフェスティバル」にて、会場内に募金箱を設置いただきました。

また、会場内での大阪府みどり施策の展示等に協力をいただきました。

<イベント概要>

開催日時: 2023年6月10日、11日

場 所: 天王寺動物園内

主 催: 大阪府、TEAM KIOUETAI※、
地方独立行政法人天王寺動物園、
咲くやこの花館、花輪人プラス

※KIOUETAI事務局: 山形開発工業株式会社 環境事業部

第13回CO-SEIチャリティコンサート



大阪厚生信用金庫では、社会貢献活動の一環として毎年、チャリティコンサートを開催されています。コンサートのチケット販売代金はみどりの基金へ全額寄附いただいております。

また、コンサート会場内に募金箱を設置いただき、参加いただいた皆さまからたくさんの寄附をいただきました。当日は約1,200人の方々が、フルオーケストラ等の演奏を楽しみました。

<イベント概要>

開催日時: 2024年1月27日

会 場: 大阪市中央公会堂

主 催: 大阪厚生信用金庫

「大阪府みどりの基金」への寄附

皆様からいただいたご寄附は、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。街にうるおいや安らぎをもたらしてくれる“みどり”を増やすために、ぜひご協力ください。

「大阪府みどりの基金」へのご寄附の申込方法

インターネットからの申込方法

大阪府ホームページ「みどりの基金への協力」ページへアクセスいただき、

- (1)「クレジットカードで申し込む」
- (2)「振込用紙の送付を申し込む」

のいずれかをお選びいただけます。

詳しくはこちら⇒



(1)「クレジットカード」でお申込みの場合のお手続き

- ① ホームページ上の「クレジットカードで申し込む」のバナーをクリック。
- ② 「大阪府行政オンラインシステム」の利用者登録。
- ③ ご登録完了後、「お名前・住所・寄附金額・ご連絡先」などを、画面に従い入力。

(2)「振込用紙」でお申込みの場合のお手続き

- ① ホームページ上の「振込用紙の送付を申し込む」のバナーをクリック。
- ② 「お名前・住所・連絡先・寄附金額・希望される振込用紙」などを、画面に従い入力。
※「ゆうちょ銀行」の振込用紙をご希望の方は、別途下記窓口へ連絡をしてください。
- ③ 申し込み後、基金担当者より、内容の確認について連絡をさせていただきます。
確認後、「振込用紙」を送付しますので、振込窓口にて手続きをお願いいたします。

電話からの申込方法

下記「問合せ窓口」にお電話をお願いします。手続きの案内をさせていただきます。

寄附のメリット(税制上の優遇措置)

「大阪府みどりの基金」へご寄附いただいた場合、下記のような税の優遇措置を受けることができます。

個人のご寄附の場合

個人住民税及び所得税の寄附金控除が受けられます。
※ただし、原則、確定申告の手続きが必要。

法人のご寄附の場合

寄附金相当額の全額を損金算入できます。

「大阪府みどりの基金」の寄附に関する問い合わせ窓口

大阪府環境農林水産部みどり推進室みどり企画課 都市緑化・自然環境グループ
大阪府みどりの基金 担当
TEL 06-6210-9558(直通) / FAX 06-6210-9551

その他の基金

大阪府みどりの基金では、「緑化の推進」「良好な自然環境の保全」を目的とし、より具体的な取組みに応じた基金を設置※し、皆さまのご寄附を活用して、様々な取組みを展開しています。

生物多様性保全基金

自然環境の保全・野生生物の保護のために設置

主な取組み

府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進などに活用しています。

大阪に生息する多様な野生動植物種(例)
-大阪には8,700種以上の生き物が生息-



ヒロオビ
ミドリシジミ

イタセンパラ

サギソウ



写真提供：(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所、(公財)大阪みどりのトラスト協会

共生の森づくり基金

大阪湾にのぞむ産業廃棄物処分場「堺第7-3区」において、約100haの森づくりを進めるために設置

主な取組み

森林やビオトープ空間などの自然環境・生物多様性の創出をめざし、NPOや企業等との協働による森づくり活動などに活用しています。

※令和6年10月に環境省「自然共生サイト」に認定されたことから、本基金にご寄附いただくと、環境省より「自然共生サイトに係る支援証明書」が発行されます(要申請)。



堺第7-3区「共生の森」



子ども木育基金

子どもたちが木とふれあい、森林の大切さについて理解を深めることを目的に設置

主な取組み

幼稚園や保育園等において大阪府内産材を使った机や椅子、おもちゃ等の木製品を導入を支援する「木とふれあう木育推進事業」に活用しています。



■木育活動のメリット

- ・子どもたちの豊かな感性と心を養い、想像力を高める
- ・成育環境の向上
- ・健全な森林の育成

その他の基金(取組事例)

各基金では、目的に応じ、以下のような取組みを行っています。

生物多様性保全基金

生物多様性について知り、理解を深めていただくため、ビオトープ等での自然観察会、普及啓発ツールの作成、ワークショップ・自然環境学習といった普及啓発イベントなど、子どもから大人まで楽しめる様々な取組みを行っています。



多奈川ビオトープ(岬町)



普及啓発ツール



普及啓発イベント

共生の森づくり基金

2003年から府民や企業の協力により、これまでに8万本以上を植樹。植樹のほか、草刈りや間伐などの森づくり活動により、多種多様な草木、鳥や昆虫などが観察される森林に成長しています。



植樹



草刈り



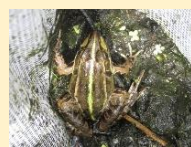
チュウビ※



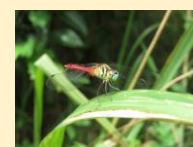
コミズク※



タヌキ



トノサマガエル※



マイコアカネ



テングチョウ

共生の森で見られる生き物(例)

※は大阪府レッドリスト掲載種

写真提供:NPO法人共生の森

子ども木育基金

2017～2024年度までに府内の幼稚園等95施設にて、大阪府内産木材で作られた机や椅子、本棚、おもちゃ等の導入を支援しました。





国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月に策定されました。
本報告書は、SDGsに掲げる17ゴールのうち以下のゴール達成に寄与するものです。



大阪府みどりの基金

大阪府では、「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。

くわしくは
こちら ➡



環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16
TEL 06-6210-9558 / FAX 06-6210-9551

2024年12月発行